

## 世界のアスリートによる「スポーツのTRUTH」を込めたメッセージを特別展示 ～スポーツの価値をつなぐ東京2020大会の生きたレガシー“世界にたった1つ”の「巻物」～

公益財団法人 日本アンチ・ドーピング機構（所在地：東京都文京区、会長：鈴木秀典）は、世界のアスリートが巻物に「スポーツのTRUTH」のメッセージを記し世界と未来へつなぐ、東京2020大会レガシープロジェクト“PLAYTRUEリレー”を実施してまいりました。このたび、プロジェクトを通じ創りあげられた“世界でたった1つ”の巻物が、文部科学省「情報ひろば」に特別展示されました。

“PLAYTRUEリレー”では、世界のアスリートが発するスポーツの価値を記し社会に伝え遺していくことを目指し、国や競技、世代の異なる様々なアスリートが「スポーツのTRUTH」～アスリート自身が感じるスポーツの真なる価値、スポーツを通じた自身の真なる価値観～のメッセージを、日本の伝統的な書式形態である巻物に記し、アスリートからアスリートにリレーしてきました。

巻物には、2014年にリレーの第1走者室伏広治さん（現スポーツ庁長官）が「制限の中から生まれる美（Rules Breed Beauty）」を記し、アンカーの山下泰裕さん（現JOC会長）のメッセージ「友情（Friendship）」まで、世界20カ国30名のメッセージとサインが綴られています。

この度、文部科学省「情報ひろば」常設展示にあわせ、高校生が「スポーツの価値を基盤とした教育」の授業を通して考えたスポーツの価値のアート作品も同時展示されます。東京2020大会のレガシーである、国や競技、世代の異なる様々なアスリートが未来に向けて紡ぎだした“世界にたった1つの巻物”及び高校生のスポーツの価値のアート作品を是非ご覧ください。



### 【展示場所】 文部科学省 情報ひろば 3階展示室

所在地：〒100-8959 東京都千代田区霞が関3-2-2

交通案内：銀座線「虎ノ門駅」11番出口直結、千代田線「霞ヶ関駅」A13番出口 徒歩5分

開館時間：月曜～金曜 10時～18時（入館は閉館の30分前まで）

土曜日、日曜日、祝日、年末・年始休館

入館料：無料

- “PLAY TRUE リレー”インタビュー <https://www.playtrue2020-sp4t.jp/ptrelay/library/>

<問合せ先> 公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構

広報・エンゲージメント推進室

Tel. 03-5801-0960